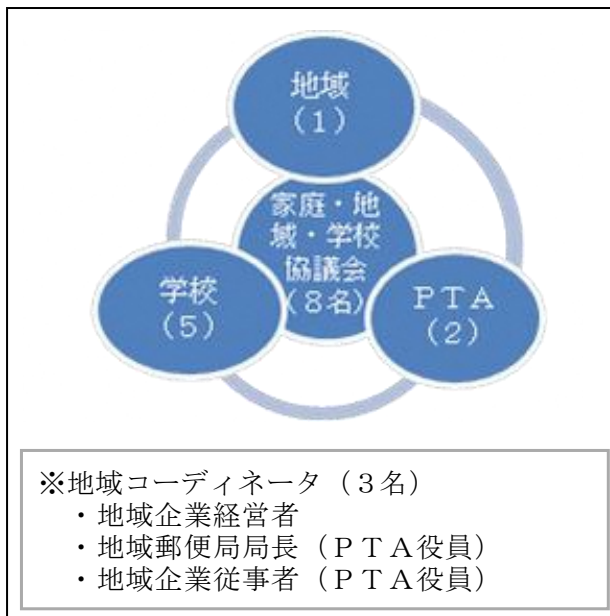


1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



(2) 協議会の内容

①開催回数 年間4回

②開催日程

第1回 5月21日

第2回 9月21日

第3回 12月19日

第4回 1月15日

③協議内容

- ・今年度スクールプラン及び学校評価計画の概要説明と内容等の協議
- ・本校教育活動、地域行事への参加等の地域・家庭との連携について
- ・年間評価結果に対する協議

(3) 協議会における成果と課題

学校側は基礎学力の定着に力を入れているが、学校側の基礎学力と保護者や地域住民が想起する基礎学力にはずれがある可能性があり、保護者や地域住民に具体的に提示する必要があるという助言を頂いた。また、スマートフォン等の指導のさらなる強化を依頼された。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

地域にある企業や事業所を知り地域への理解を深めることで地域愛を養い、地域をよくしていこうという意識を醸成する。そして、ボランティア活動を行い、地域への愛着を深める。また、地域行事「夏の陽の音楽祭」の企画や運営、演奏活動に参加し、地域の方々との絆を深めると共に、地域の一員として魅力ある地域づくりの一翼を担っているという意識を形成する。

(2) 活動の実際

①職場体験

地域コーディネーターのアドバイスを受けつつ、地域にある企業や事業所を調べ、職場体験の候補企業・事業所をまとめた。候補企業・事業所一覧の中から、各自で体験先の企業・事業所を決め、生徒たちで企業・事業所に依頼をした。また、体験に際しての注意事項や心構えなどを生徒たちで話し合い、失礼のない充実した体験活動になるよう準備をした。8月5日(月)6日(火)に実施し、実施後お礼状を送付すると共に、活動のまとめを行った。



職場体験 保育園



職場体験 温泉施設

②ボランティア活動

生徒会執行部が全校生徒で海岸清掃をすることを決め、地域コーディネーターのアドバイスを受け、越前町漁業協同組合や町内会に活動の了承を得ると共に、活動名「令和元年のゴミゼロ大作戦ー100年続け！わたしたちの海ー」で全校生徒に向け情宣活動を開始し、7月13日(土)の「越前みなと大花火2019」後の16日(火)に実施した。



③地域行事への参加

地域コーディネーターに連絡調整をしてもらい「夏の陽の音楽祭」準備委員会の方々と生徒会執行部が打ち合わせを行った。執行部は、情宣活動を通して運営スタッフを集め、8月12日(月)の音楽祭運営に参加した。運営スタッフは活動内容と活動時間を分担して、前日の会場設営から当日の後始末まで、準備委員会の人たちと一緒に活動した。



夏の陽の音楽祭 演奏活動



夏の陽の音楽祭 スタッフ紹介

(3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・職場体験にふさわしい越前地区の企業や事業所の候補について2年生にアドバイスをした。
- ・海岸清掃ボランティアを実施する際の、活動の許諾申請先を生徒会執行部に提示すると共に、実施日のアドバイスをした。
- ・「夏の陽の音楽祭」準備委員会と生徒会執行部の打ち合わせ会開催の連絡調整役を担った。

(4) 特に工夫した事項

- ・十分な準備期間を設けるために、職場体験を夏季休業中に実施した。
- ・リーダー性や協調性を伸ばすため、海岸清掃は縦割り班で活動した。
- ・「夏の陽の音楽祭」準備委員会の方々と打ち合わせを丁寧にしたことで、ボランティア活動の参加メンバーに応じた活動の割り振りが可能になった。

(5) 成果と課題

海岸清掃ボランティアや「夏の陽の音楽祭」の運営を通して達成感を味わうと共に、地域の人たちが喜んでくれたことを知り、自己有用感を育成できた。これらの行事で自信を付けたことにより、学校につながる2か所の通学路を自分たちで整備しようと、「登校坂清掃ボランティア」という自主的な活動を生み出すことになり、12月に全校生徒で実施した。

「夏の陽の音楽祭」に関しては、既存の学校行事や部活動と並行しての準備のため、日程に余裕がなく参加しにくかったが、1年生の参加希望者が増えた。